

証券コード：3940

Nomura
System
Corporation

Nomura Press

株式会社ノムラシステムコーポレーション

2019年12月期 事業報告書 vol.4

(2019年1月1日～2019年12月31日)

Philosophy

企業理念

- ノムラシステムコーポレーションは、
- 一、社員の物心両面の幸福を追求します。
 - 一、社会の進歩発展に貢献します。

ごあいさつ | TOP INTERVIEW

平素は、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2019年12月期は、働き方改革などの影響で、雇用者数の拡大や雇用者所得は緩やかな回復基調にありました。一方で、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題などを背景に世界的な設備投資減速の影響を受けて、企業収益の改善に足踏みが見られるなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の属するIT業界の市場環境は、人手不足を背景とした合理化・省力化投資、老朽化に伴う維持・更新投資が堅調であり、企業のIT投資のペースは引き続き増加する傾向にあります。

このような経営環境のもと、当社はSAP ERPパッケージ導入のプライム(元請け案件)をより多く受注すべく、当社の強みである人事ソリューションを中心に営業活動を推進してまいりました。併せて、FIS(SAP導入プロジェクトにおいて業務設計、システム設計から顧客要件を分析し、SAPの実現機能の設計やアドオン設計の技術支援を行う案件)の営業も積極的に行い、受注の安定に努め、顧客基盤の拡大を図ってまいりました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 野村 芳光

2019年12月期の業績

売上高

2,412
百万円

経常利益

354
百万円

当期純利益

241
百万円

経常利益率

14.7 %

ROE

10.7 %

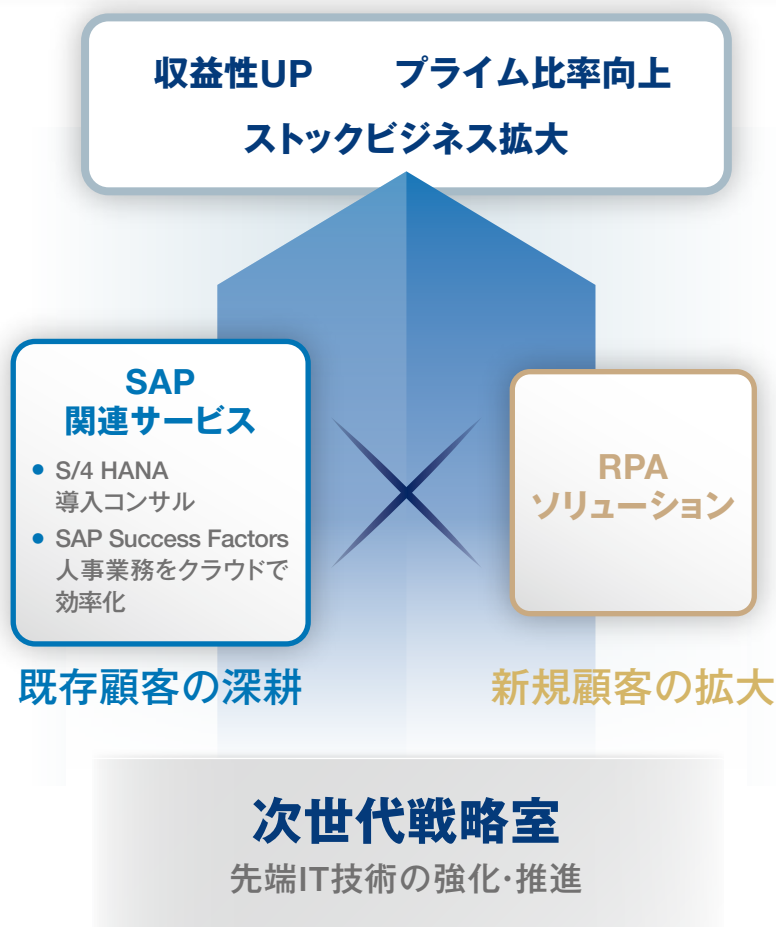
2020年12月期の取り組み

SAP×RPAで 成長を加速

当社では、従来からの強みである、SAP関連のビジネスを着実に成長させることに加え、需要の高いRPAによるストックビジネスを大きく伸ばす戦略を実施していきます。

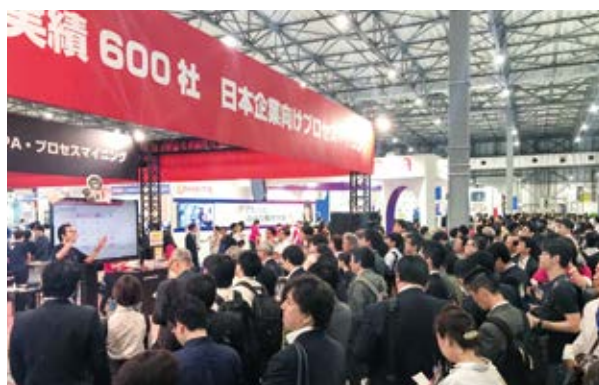
具体的には、リプレイス需要が高まるS/4 HANAの導入コンサルティング、人事業務をクラウドで効率化するSAP Success Factors、RPA領域における積極的なソリューション提供の3つを成長ドライバーとして、既存顧客の深耕と新規顧客の拡大を進めてまいります。

当社の強みを活かしたSAP×RPAで、より付加価値の高いソリューションを提供し、収益率・プライム比率の向上、およびストックビジネスの拡大を図ります。



「次世代戦略室」 RPAによるストックビジネスで受注拡大

「次世代戦略室」は、RPA領域でのソリューション開発、またその推進を図るべく、2018年7月に発足しました。



AI・業務自動化展における当社の説明ブース

既存コンサルティング事業の強化、持続的成長と企業価値向上の実現を加速し、コンサルティングサービスの拡充を図り、当社における成長の中核を担っています。

2019年12月期は、働き方改革などを背景に需要が高まるRPA領域におけるソリューション提供に重点的に取り組みました。

当社のRPAソリューションを広めるべく、多くのイベントに参加するなど、積極的な営業活動を推進しています。

その結果、右のように急速な販売、受注増加の成果に繋がっています。

中期成長戦略

当社は、ストックビジネスである、RPAビジネスを急成長させることで、企業価値の大幅な増大を図ります。

従来の中核ビジネスであるSAP市場は、今後の安定的で、堅調な拡大が確実で、当社の収益の土台となります。それに加え、需要の大きなRPAビジネスを飛躍的に伸ばします。

ERP×RPAの稀有な存在として、競争優位性を磨き、その先の成長への基盤も確固たるものにしていきます。



TOPICS

● 当社のDOE = 7.2%

日本経済新聞社 2019年9月調査

株主資本配当率 DOEランキング

25位 / NEXT1000[※]企業中

※売上高100億円以下の上場企業約1,000社の呼称

日本経済新聞が2019年9月に調査した株主資本配当率(DOE)ランキングにおいて、NEXT1000の中で25位にランクインしました。

当社のDOEは、7.2%でNEXT1000のDOEの平均2.6%を大きく上回っています。

当社は、利益変動によらない株主還元を重視する方針をもっており、他社と比較しても還元率が高いことの表れです。

この記事は、2019年10月1日付の日本経済新聞にも掲載され、当日は、当社サイトへのアクセス数が2,000件以上となり、大きな注目が集まりました。

● RPA関連受注実績のご紹介

- 国際線・国内線ともに国内最大規模の航空輸送事業を主力とする持株会社(東証一部)のグループ企業
- 国内大手広告代理店(東証一部)のグループ企業
- 電子電気機器メーカー(東証二部)
- 世界トップレベルのフィルム加工会社

- 世界最大規模の総合印刷会社の商社
- 多角的専門商社(東証一部)
- 音楽エンターテインメント企業(東証一部)
- 国内外に展開する大手アウトソーシングサービス提供企業(東証一部)など

業績・財務ハイライト／次期業績見通し

2020年12月期の業績予想

売上高

27億円
(前期比12.0%増) ↑

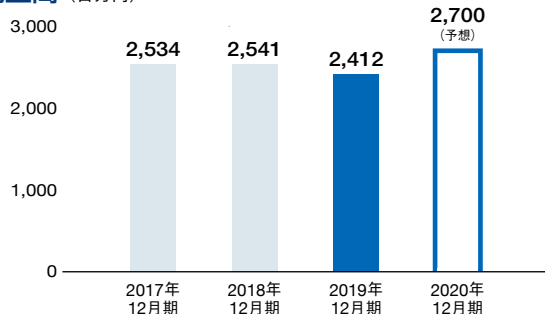
経常利益

3億79百万円
(前期比7.1%増) ↑

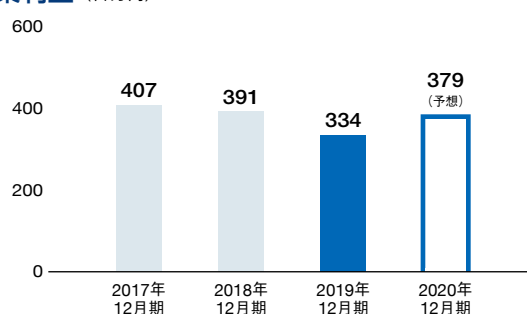
企業の旺盛なIT投資意欲・ERPパッケージへの切替需要・ERPパッケージのクラウド化に対するニーズの高まりを捉えることに励んでまいります。

当社の強みを活かし、引き続き人事分野のプライムに重点的に取り組み、プライムをさらに拡大するとともに、会計分野等の他分野においても顧客開拓をすすめ、併せてFISにおいても、高付加価値のサービスを提供し安定的な収益の確保を図ります。またクラウド、RPA等の新規サービスを提供し継続的な案件の獲得を目指します。

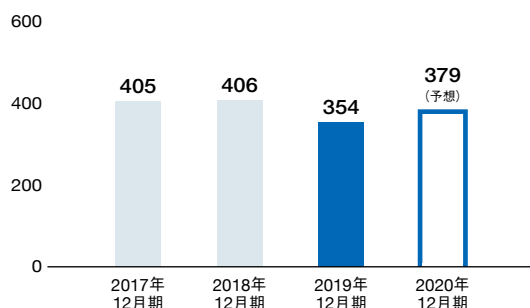
売上高 (百万円)



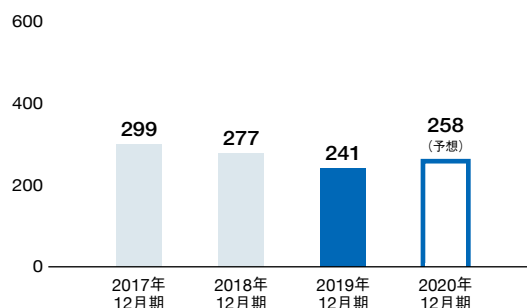
営業利益 (百万円)



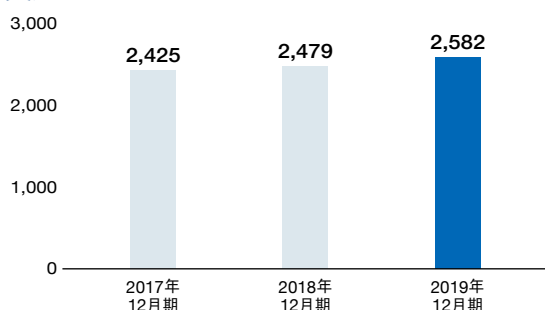
経常利益 (百万円)



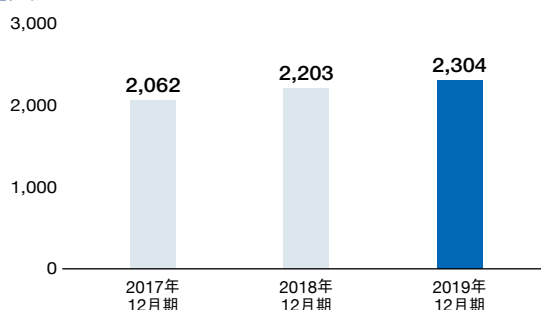
当期純利益 (百万円)



総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



株主還元

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置づけております。財務基盤の健全性を維持し、事業環境の変化や将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、配当性向40%以上の安定配当を継続的に行うことを基本方針といたします。

※当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

2019年12月期 配当金(1株)

11.0[※]円

第35回 定時株主総会決議ご通知

証券コード：3940 株式会社ノムラシステムコーポレーション
代表取締役 野村 芳光

第35回 定時株主総会におきまして、下記のとおり報告および決議されました。

開催日時 2020年3月24日（火曜日）午前10時

内容 報告事項 第35期（2019年1月1日から2019年12月31日まで）事業報告及び計算書類の内容報告の件

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

第2号議案 取締役（監査等委員を除く取締役を除く）6名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

（2019年12月31日現在）

会社概要

会社名	株式会社ノムラシステムコーポレーション
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿一丁目3番1号 朝日生命恵比寿ビル7F
資本金	31,616万円
従業員数	100名
役員	代表取締役 野村 芳光（ノムラ ヨシミツ）
（2020年3月24日現在）	常務取締役 根本 康夫（ネモト ヤスオ）
	常務取締役 有賀 滋（アリガ シゲル）
	取締役 吉田 勤（ヨシダ ツトム）
	取締役 内山 勉（ウチヤマ ツトム）
	社外取締役 太田 健一（オオタ ケンイチ）
	社外取締役（監査等委員） 富谷 正明（トミヤ マサアキ）
	取締役（監査等委員） 古藤 全海（コウ ゼンカイ）
	社外取締役（監査等委員） 田部井 修（タベイ オサム）
	社外取締役（監査等委員） 千葉 幸夫（チバ サチオ）

株式情報

発行可能株式総数	34,380,000株
発行済株式総数	11,505,000株
株主数	2,975名

大株主

氏名または名称	所有株式数	持株比率
野村 芳光	7,035,000株	61.15%
大山 亨	207,000株	1.80%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	162,100株	1.41%
有賀 滋	120,000株	1.04%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	84,700株	0.74%
浅沼 雄二	73,200株	0.64%
石川 るみ子	71,800株	0.62%
外池 栄一郎	70,000株	0.61%
酒井 秀和	60,000株	0.52%
根本 康夫	60,000株	0.52%

株主メモ

証券コード	3940	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部	事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
定時株主総会	毎事業年度の末日の翌日から3ヶ月以内	および	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	期末配当 12月31日	電話照会先	電話：0120-288-324（フリーダイヤル）
	中間配当 6月30日	公告方法	電子公告により行います。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号		公告掲載URL： https://www.nomura-system.co.jp/
	みずほ信託銀行株式会社		事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

当社をよりよくご理解いただくために、
「個人投資家の皆様へ」のページを設けています。



当社の事業内容や今後の見通しなど、情報をわかりやすくご紹介しています。ぜひご活用ください。

<https://www.nomura-system.co.jp/ir/individual/>

